

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月15日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター		代表者名	森田利洋
担当者部署	愛知県生涯学習推進センター		連絡先電話番号	052-961-5333
担当者役職	主事	担当者氏名	嶋田淳子	連絡先E-mail
住所	460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目2番1号			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	愛知県教育委員会	連絡先部署	生涯学習課
担当者氏名	加藤 潤	連絡先電話番号	052-954-6781
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大辻 雄介
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	リモートでの講座開催は経験がなく担当も不安を抱えておりましたが、大辻先生に講義の組み立て等アドバイスをいただき、より良い講座開催に真摯に向き合ってください大変ありがたく思いました。
アドバイザーへの要望事項	既に直接お願いしたところですが、県民のICT教育に対する不安や疑問に寄り添った講座の開催を希望します。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月13日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	県民(主に学生を持つ家族)が、ICT教育について期待を寄せながらも様々な不安を抱えている状況であること。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	参加者(県民)に寄り添い応援する講義の受講により、どのような工夫で子どもたちの学びの後押しができるかなど、意識の底上げを図りたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	講座の開催にあたり、事前に受け付けた疑問や不安を感じる点に触れながら、わかりやすい講義に努めるとのお言葉をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講義が一方向でなく、参加者に寄り添ったものになりそう。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回打合せ事項としては、特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は打合せのため、ありません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	全県民が、現在子どもたちの学習環境としてある「ICT」を始めとした情報化社会を正しく理解し、次代を担うすべての若者が、等しくその環境を得られるようになること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

